食事作法（前 ）： 食事の前と最中

：

明: 言者ムハンマドの いた良いマナ 。

目: 事崇 行 とその 践イスラ ム的モラルと

より: ア イシャ ステイシ

日18 Nov 2013

集日 18 Nov 2013

“?????????????????????”??????51?56?

イスラ ムという宗教は、人生の包括的な　です。それは、肉体的 感情的 精神的な分野に区切られてはおらず、人生の全ての 面は、一つの目的を 成するために 一されます。その目的とは一体どういうもので、人生の意味を知ることなんて出来るのかですって?
もちろんです！ イスラ ムは、人生の目的とは唯一なる真 の神である、私たちの 造主を崇 することであるということを非常に明 にします。私たちの存在に意 を与えるものとは、私たちの行 がいかに壮大なもの、または些末なものであれ、それを容易に崇 行 とすることが出来るという理解です。人生の日常において行われるあらゆる行 は、ただ神を称 し、かれのご 悦を得ようとする意 を持つだけで、崇 行 としての地位を得ることが出来るのです。

イスラ ムは指 を示すことにより、神への想念を容易なものとします。それは、人生とは崇 であり、崇 が人生の意 であることを丁 かつ中庸な方法で教えます。食事にも、それを日常的な崇 へとその地位を引き上げる礼 作法が存在します。食べ物は、私たちの日常生活で大きな役割を果たしています。私たちが い物、料理、食事に多大なる　と 力、そして出 をするため、それらの世俗的行 を　に する崇 行 に えることは理に叶ったことです。 言者ムハンマドの言 は、食事を　に する行 にさせる、指 と助言に ちたものです。

生管理はイスラ ムにおいて重要なものです。ムスリムは礼 に立って神へと向き合う前に自身を 化しなければならないだけでなく、自身の身体とその周 についても常に注意を わなければなりません。 言者ムハンマド（神の慈悲と祝福あれ）は、私たちの身体には特定の 利があり、その一つは常に清 さが保たれていることであると述べています。私たちの身体は神による信 であり、不 な 境に住むことは、病 の原因となります。それゆえ食事の支度をする前は、食べ物、支度をする 所、そして 手が清 であることが　にされなければなりません。

ムスリムはあらゆる行 の前には神の御名を唱えて 始しますが、食事もその例外ではありません。 言者ムハンマド（神の慈悲と祝福あれ）はこう言っています。

***“??????????????

***“??????????????

り、つばを吐いたり、鼻をかんだりしないことなどが含まれます。また、食べ物を称することもイスラ ム的マナ の一つです。食べ物にケチを付けることは不 切であり、嫌いなものには手を付けずにいることです。

信仰者は食事作法に をつけることにより、祝福と を受け取りやすくします。神は肉 、、果物や野菜など、あらゆる の美味な食べ物を用意されました。かれはこのように述べられています。

“??”???????7?31?

Footnotes:

1 ティルミズィ 、アブ ダ ウ ド、イブン マ ジャ

2 サヒ フ ムスリム

3 サヒ フ ブハ リ 、サヒ フ ムスリム

4 イブン マ ジャ

5 アブ ダ ウ ド

この 事のウェブアドレス:

https://www.islamreligion.com/jp/articles/1960

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。